



あきた芸術劇場
Akita Arts theatre
ミルハス

いよいよ6月に開館！

練習室や研修室などの
利用が可能に

秋田県と秋田市の文化芸術の拠点「あきた芸術劇場ミルハス」が6月に開館し、開館記念式典後の6日から練習室や研修室などの利用が可能になります。自由に入館できますので気軽に立ち寄り、館内（ホールを除く）の見学や窓辺からの千秋公園の景色をお楽しみください。

また、9月23日には記念特別公演が行われ、26日からホール利用が可能になります。



中ホール

舞台芸術の演出効果を高める県内随一の舞台設備を備えた中ホール。演者と観客が一体となる臨場感あふれる公演が期待されます。

ミルハスで働きながら
バンド活動も行っている
私が施設を紹介します。

開館準備事務所職員として働きながら、「鴉」のメンバーとしても活動する私、古谷が館内をご案内します。

館内には秋田らしさが随所に散りばめられています。ぜひ2次元コードからご覧ください。

あきたびじゅん Break



あきた芸術劇場
開館準備事務所

ふるや ゆうき
古谷 優貴さん



ホワイエ

大ホール、中ホールの外側の壁は、曲げわっぱ、樺細工、川連漆器を組み合わせたしつらえに。円形の作品は、外枠をつくる巨大な曲げわっぱに、四角形の作品は、組子をイメージしたデザインに注目。



小ホールA



小ホールB

小ホール

舞台照明設備等を備え、リハーサル室としても利用が可能です。発表会や本番前のけいこに適しています。

大ホール

県内最大となる客席数(2,007席)。舞台の広さも県内随一。各種コンサートや吹奏楽などの大会、歌舞伎、オペラ、ミュージカルなど幅広い演目に対応できる高い音響性能、ステージ機能を持ちます。

客席は鑑賞のしやすさを重視してゆとりのある寸法に。雲のように見える天井は、組子細工をイメージして作られ、反射板の役割を兼ねています。ホール全体が柔らかな曲面による優しさに包まれた内装となっており、壁を覆う赤茶の木(もく)レンガは、適度に音を拡散・反射させ、豊かな響きを生み出します。

開館記念式典

6月5日(日)／**会場** 大ホール・中ホール

開館を記念して、式典と由利高校民謡部による記念公演を中ホールで行います。また、本県出身の佐々木新平氏の指揮による「大いなる秋田」の記念演奏を大ホールで開催します。

当日は、式典の様子をエリアなかいちの大型ビジョンで生中継します。ぜひご覧ください！



◆式典の主な内容(予定)

- 第一部** 中ホール／14:00-15:00
・感謝状贈呈 ・とんちよう緞帳披露
・記念公演(郷土芸能)
由利高校民謡部
- 第二部** 大ホール／15:20-16:00
・記念演奏「大いなる秋田」
秋田県吹奏楽連盟／秋田県合唱連盟



さ さ き しんべい
佐々木 新平 (指揮)

秋田県から世界へ羽ばたく若き指揮者。ヨーロッパで研鑽を重ね、現在全国のさまざまな楽団とあらゆる芸術活動を展開している。2022年6月にあきた芸術劇場ミルハスの音楽部門アドバイザーに就任。

グランドオープン記念特別公演

9月23日(金・祝)／**会場** 大ホール

井上道義氏(指揮)、小山実稚恵氏(ピアノ)と新日本フィルハーモニー交響楽団との共演による、クラシックコンサートを開催します。

曲 目

ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18
リムスキー＝コルサコフ／交響組曲「シェエラザード」 作品35

ミルハスの誕生にふさわしい曲目として、出演者が選んだものです。

世界的に有名な指揮者がミルハスで初めてタクトを振ります！



いのうえ みちよし
井上 道義 (指揮)

桐朋学園大学にて齋藤秀雄氏に師事。1971年ミラノ・スカラ座主催グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝し、一躍国内外の注目を集め、世界的な活躍を開始する。1976年日本フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会で日本デビュー。

ホールで使用するスタインウェイ社製のフルコンサートグランドピアノは、小山氏の選定です！



こやま みちえ
小山 実稚恵 (ピアノ)

圧倒的存在感を持つ日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクール入賞以来、常に第一線で活躍している。協奏曲のレパートリーは60曲を超え、国内外の主要オーケストラや指揮者からの信頼も厚く、数多くの演奏会にソリストとして指名されている。

秋田での演奏は約30年振りです！

新日本フィルハーモニー交響楽団

「一緒に音楽をやろう！」1972年、指揮者・小澤征爾、山本直純の掛け声の下、楽員による自主運営のオーケストラとして創立。1997年、墨田区に移転。同年オープンのすみだトリフォニーホールを活動の本拠地とし、日常の練習と公演を行う。定期演奏会、特別演奏会、室内楽シリーズのほか、地域に根差した演奏活動も精力的に行っている。



県民・市民参加型ミュージカル

「櫂の記憶・蓮のトキメキ」

令和5年1月14日(土)・15日(日)／**会場** 中ホール

県民、市民参加のミュージカルを来年1月に開催します。公募によって選ばれた出演者は、昨年12月からのワークショップで演技、歌、ダンスの稽古を重ねています。1月の公演をお楽しみに。

あらすじ

県民会館が誕生した昭和30年代から今日に至るまで、音楽などの芸術を通し、三世代にわたり県民会館に親しんできた、家族の壮大な物語。

みどころ

さまざまな舞台設備が備わった中ホールをフル活用したダイナミックな演出に、ご期待ください！客席のあなたもミュージカルの一部となるかも…



出演者ワークショップの様子



くりき ひろし
栗城 宏 (脚本)

劇団わらび座で役者として活動後、座内外の作・演出を手掛ける。主な作品に「松浦武四郎 カイ・大地との約束」など。国民文化祭・あきた2014の開会式・オープニングフェスティバルの脚本・演出を担い、2014年度秋田県芸術選奨を受賞。



わたなべ ゆんや
渡部 絢也 (音楽監督)

作編曲家、シンガー・ソングライター。舞台音楽やテレビCMの楽曲を制作し、ライブ活動も展開。国民文化祭・あきた2014のテーマソング「僕たちの未来」を歌唱。2019年の全国豊かな海づくり大会・あきた大会で音楽監督を務めた。



はたさわ せいご
畑澤 聖悟 (演出)

劇作家・演出家、劇団渡辺源四郎商店主宰、青森中央高校教諭。2005年「俺の屍を越えていけ」で日本劇作家大会短編戯曲コンクール最優秀賞。ラジオドラマの脚本で文化庁芸術祭大賞など受賞。高校演劇部顧問としても活躍している。



しんかい えりこ
新海 絵理子 (振付)

振付家、城西国際大学兼任講師、舞台芸術学院講師。数多くの作品に携わり、ミュージカル「ザ・ビューティフルゲーム」で第22回読売演劇大賞優秀スタッフ賞(2015年)。サンリオピューロランドのパレードやミュージカルなどでも手腕を発揮。



チケット販売など
詳しくはこちらから

あきた芸術劇場ミルハス



お問い合わせ先 県文化振興課 ☎018-860-1529